



2026年度 看護職員の負担の軽減及び処遇改善計画表

2026.4.1

目標	具体的計画
安定した看護職の確保	ナースセンターやつながりネットなど公共職業紹介所への登録と、人材派遣会社の適正な利用
	看護学校への奨学金生の誘致 訪問活動を行う
	専任者による積極的採用活動を行う
多様な勤務形態が選択できる職場環境づくり	育児短時間勤務看護師の雇用促進（時差勤務を含む）
	男性看護職の育児休業取得を推奨する
	定年者の嘱託推進と処遇改善の取り組み
看護職のキャリア開発への支援	レベル別教育の充実 院内、院外教育の支援（公務出張、交通費負担等）を続ける
	e-ラーニングシステムを活用し、院内研修の受講負担を軽減する
	認定看護師教育課程や、看護師特定行為研修への参加推奨と支援を行う
	看護管理者研修への参加を推奨し支援する
	新卒看護師のカウンセリング制度の継続 その後のフォローアップを行う
時間外勤務を減少させるための体制づくり	看護補助者の安定確保 補助者の離職防止及び質の向上のための支援と処遇の改善を行う
	外国人看護補助者の雇用推進と活用に取り組む
	看護補助者の増員に向けて紹介制度を継続し無料・有料紹介会社を利用する
	病棟薬剤師とともに投薬業務を見直し事故件数を減らす
	アメニティシステムを推奨し、物品管理の負担を減らす
DX化を充実させ看護職の負担を軽減する	見守りカメラ 看護サマリー自動作成システムなどを導入し看護師の業務負担軽減を行う